

平成25年度酒々井町教育委員会10月定例会議 会議録

開催日 平成25年10月24日(木)

開催場所 役場西庁舎2階会議室

出席委員	委員長	大谷 文男	委員長職務代理者	浦壁 京子
	委員	小山 優子	委員	坪内 東公
	委員・教育長	落合 繁夫		
出席職員	教育次長	櫻井 照嘉	こども課長	赤地 忠勝
	学校教育課長	池田 幸夫	生涯学習課課長	木内 達彦
	中央公民館長	福田 和弘	給食センター所長	石渡 義隆
	プレミアム酒々井館長	木村 修一	こども課主幹(書記)	藤崎 裕

1 開会時刻 午前9時00分

2 会議録署名委員の指名

3 議題

(1) 議案(公開)

議案第1号 酒々井町文化財保護に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

(2) 報告(公開)

報告第1号 教育行政について

報告第2号 平成25年度9月補正予算の議決について

報告第3号 酒々井町まちづくり研究所

輝く創年とコミュニティ・フォーラム開催について

4 次回会議の予定 平成25年11月27日(水)午後2時

12月25日(水)午後2時

5 各委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 午前10時22分

議 事 録

1 開会の言葉

大谷委員長

それでは平成25年度10月酒々井町教育委員会定例会議を開催いたします。

2 会議録署名委員の指名

大谷委員長

本日の会議録署名委員は、坪内委員にお願いします。

3 議 題

大谷委員長

本日の議題は議案が1件、報告が3件となります。

これより議事に入ります。議案第1号「酒々井町文化財保護に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」事務局から説明をお願いします。

木内生涯学習課長

はい、委員長 議案第1号 酒々井町文化財保護に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定につきまして、ご説明します。酒々井町文化財保護に関する条例施行規則の一部を改正する規則を次のように制定したいので、酒々井町教育委員会行政組織規則第7条第2号の規定により議決を求めるものでございます。

8月定例教育委員会会議において、酒々井町文化財保護に関する条例の一部改正の承認をいただき9月町定例議会で議決され、地域文化財条項を加えまして、それに伴い地域文化財条項を施行するにあたり、施行規則に地域文化財を加えることと、必要な書式を整えたものです。

大谷委員長

議案第1号「酒々井町文化財保護に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」説明が終了いたしました。

何かご質問、ご意見はございませんか。

ご質問等がないようですので採決をとります。議案第1号「酒々井町文化財保護に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」原案に賛成の方の挙手を求めます。

(全委員賛成)

全員賛成ですので、原案とおり可決されました。

続きまして、報告第1号「行政報告について」事務局から説明願います。はじめに落合教育長からお願いします。

落合教育長

はい、委員長 私からは、前回9月26日（木）に開催されました定例会議以降の対外的な行事を中心に、ご報告いたします。

まず、10月16日の台風26号は、酒々井町にも甚大な被害をもたらしましたが、学校にも被害がありました。なお、当日は、前日のうちに、全小中学校は臨時休業といたしました。

主な被害は、

○酒々井小学校で新堀地域に下る通学路の法面が2カ所崩壊

○大室台小学校南側の校庭の隣接地法面の土砂崩れにより、学校のネットフェンスが約20メートルにわたり崩壊

○酒々井中学校技術棟1階木工室の雨漏りで、応急的な対応を行い、本格的な復旧に向けて検討中です。また、史跡の本佐倉城跡地におきましても、斜面崩落や倒木が発生し、対応を関係機関と検討しております。

9月28日（土） 酒々井小学校運動会に町長、議長、教育委員の皆様と参加、好天に恵まれ青空の下、すばらしい運動会でした。

10月9日（水） 印旛郡市中学校駅伝競走大会が佐倉市の岩名運動公園を会場に開催されました。やや気温が高くて走りにくい気候でしたが、酒々井中学校の男女のチームが力走しました。

10月13日（日） 第8回酒々井町スポーツ・レクリエーション祭が小中学校を会場に開催され、町長、議長、教育委員の皆様にもご参加いただいたところです。グランドゴルフ、綱引きやバドポン、インディアカなどのニュースポーツや、健康体力測定など、多くの町民のみなさんの参加がありました。健康づくりだけでなく、仲間づくりのためにも、さらに多くの町民の皆様に参加していただきたいと思えます。

10月23日（水） 第47回印旛郡市特別支援教育振興大会が、白井市文化会館で開催され、副町長、委員長、議長とともに参加しました。年に一度、関係者が一同に会し、確認することの意義は大きく、大会は、特別支援教育連携推進の要となっております。また、同じ23日（水）八街市において、「魅力ある学校作り」公開研究会が開催され、参加してまいりました。不登校を未然防止するためには、学校を魅力あるものとし、さらには家庭や地域の教育力の向上を図ることが大切であるという考えのもと、わかりやすく児童生徒が主体的に取り組む授業、幼稚園・小学校・中学校の連携や、花いっぱい運動など、酒々井町としても大いに参考になる研究会でした。

私からは以上です。

赤地こども課長

会議資料により説明する。

池田学校教育課長

会議資料により説明する。

木内生涯学習課長

会議資料により説明する。

福田中央公民館長

会議資料により説明する。

石渡給食センター所長

会議資料により説明する。

木村プレミアム酒々井館長

会議資料により説明する。

大谷委員長

以上で教育長並びに事務局各担当課からの報告が終わりました。それでは、何かご意見ご質問ございますか。

浦壁職務代理

はい、委員長 生涯学習課にお伺いします。10月23日（水）に行われた第2回酒々井町ライトスポーツクラブの様子はどうでしたか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 酒々井町ライトスポーツクラブにつきましては、第2回目が23日（水）に行われ20名ほどの参加者がありました。スポーツレクリエーション祭にも周知しましたが、広報ニューシスイ11月にもライトスポーツクラブについて掲載をし、11月以降本格的に実施してまいります。よろしければ、委員の皆様の参加をお待ちしております。

浦壁職務代理

はい、委員長 ありがとうございます。

小山委員

はい、委員長 同じく生涯学習課にお聞きします。10月27日（日）に行われる第5回記念史跡ウォーキングですが、記念史跡ウォーキングのタイトルから、特別な企画があるのでしょうか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 第5回記念史跡ウォーキングにつきましては、住民協働課を経由して、国から長寿社会関係の補助金を100万円程いただきました。例年6万円の予算で実施してまいりましたが、この補助金を活用して準備関係、プレゼント関係にお金をかけることができることになりました。内容につきましては、旗をたくさん作る、看板を新たなものに差し替える、前回作成しました酒々井の歴史に関する冊子の一部を抽出して、図面を付けて冊子を作りなおしまして、配布する予定です。

小山委員

はい、委員長 私も参加する予定ですが、楽しみにしております。

坪内委員

はい、委員長 こども課におたずねします。中学校に企業からバスケットゴールの寄贈の報告がありましたが、9月7日（土）の体育祭の日にいたずらで、既存のバスケットゴールが壊されましたが、補修とか寄贈を受けたバスケットゴールとの絡みをおしえてください。

赤地こども課長

はい委員長 壊された、移動式のバスケットゴールにつきましては、佐倉警察署に被害届を提出しました。現時点で加害者は特定しておりません、また修繕を行っ

た場合100万円位の費用がかかります。日本航空（株）から寄贈を受けた移動式バスケットゴールにつきましては、8月頃から話があったのですが、正式に寄贈の申し入れがありましたのが、9月下旬でした。また、日本航空（株）が借りている体育館（成田空港（株）所有）を9月末に返却しなければならないことから、急きょ10月3日にセノー（株）（バスケットゴールがセノー（株）製品）に委託して酒々井中学校に移送しました。寄贈を受けたバスケットゴールは修理（部品交換）が必要なため、体育館に解体した状態で置いてあります。

坪内委員

はい、委員長 寄贈のバスケットゴールについては、170万円の予備予算で支出するようですが、バスケットの体育やクラブ活動に支障がありますので、既存のバスケットゴールも早急に補修してください。

大谷委員長

赤地こども課長よろしくお願ひします。

他にご質問はございませんか。

坪内委員

はい、委員長 中央公民館長にお聞きします。師範塾について教育委員会の職員が7名いるそうですが、差支えなければ名前をおしえてください。

福田中央公民館長

はい、委員長 教育委員会職員では、中央公民館の佐藤、堀越、鶴沢 生涯学習課の中山、岩澤の5名です。あと2名については、総務課1名、住民協働課から1名の計7名です。

坪内委員

はい、委員長 職員の人たちは、職務に都合のつくときに、師範塾の科目によって受講しているのですね。

福田中央公民館長

はい、委員長 職員が受講一覧表から一つの科目に2人入るようにして、希望する科目を聞いて年間のローテーションを組んで、実施しております。職員が受講するたびに、レポートを3枚提出させ私が取りまとめを行っております。

小山委員

はい、委員長 給食センターにお聞きします。先月、岐阜県で給食パンに異物混入の事件がありましたが、酒々井町はどのように対応をするのでしょうか。マニュアルは、あるのでしょうか。

池田学校教育課長

はい、委員長 異物混入に関しましては、5月の小中教委において、マニュアルを各学校に周知してございます。これにつきましては、毎年行っております。異物混入があった場合は、直ちに中止し食べないようにします。過去にも小さなハエ等が混入していたことがございましたが、給食センターから検査機関に依頼して何が原因していたのか報告をあげてもらうようになっております。

小山委員

はい、委員長 混乱のないようにお願いいたします。岐阜県のようにパン100

個に異物が混入していた場合、酒々井町は最終決断はどこがするのですか。

池田学校教育課長

はい、委員長 学校教育課と給食センターで判断し、教育委員会として決断します。

大谷委員長

他にご質問はございませんか。

坪内委員

はい、委員長 ニュース報道では、酒々井町内で法面崩落による家屋全壊等の報道がありました。教育委員会関係以外の被害状況について、わかる範囲で被害状況をおしえてください。また、職員の方も出勤に苦勞され、学校施設等の被害対応も大変だったと思いますが、災害に対する教育委員会の危機管理体制をお聞かせください。

赤地こども課長

はい、委員長 ニュースで報道された件につきましては、下岩橋地区の県道宗吾・酒々井線の法面が崩落して、法面下の家屋1軒が全壊し、救急車で男性が搬送されましたが軽傷とのことでした。危機管理体制につきましては、教育委員会ではなく町全体として総務課の危機管理室が担当しております。地域防災計画に基づいて組織的に対応しております。

大谷委員長

学校の法面がこれ以上崩落しないことと、児童が崩落場所に近づかないような配慮をお願いします。

他にごございませんか。

ないようでしたら、私から委員長2期目を承りまして、最初の定例教育委員会会議ですので、2期目の1年間を私なりにどのような方向で行きたいかお話をさせていただきます。教育委員会の職員がここ数年減っているなか、現場は個々の努力でカバーはされていますが、人的要件が充足されていない以上、教育委員も今までどおりのポジションではいけないのではと思います。委員として自分達でできるものは自分たちで積極的にやる。10月のスポーツレクリエーション祭においても、見て、歩いて回るのも参考にはなりますが、これからは委員も積極的に皆さんと同じポジションで競技に参加をしたり、動く教育委員でありたいなと思っております。事務局に負担にならないように、学校現場にお邪魔したいし、生涯学習の現場にも参加させていただければなと思います。やはり住民目線で、私たちが行動することにより、新たな情報も得られると思います。このような方向で1年間頑張りたいと思いますので、みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

続きまして、報告第2号「平成25年度9月補正予算の議決について」説明をお願いします。

赤地こども課長

はい、委員長 11ページをお願いします。報告第2号 平成25年度9月補正予算の議決につきまして、平成25年度一般会計の9月補正予算について、9月定例町議会において原案のとおり可決されましたので報告します。補正予算の内容に

つきましては、前々回8月28日（水）定例教育員会会議の議案第1号で、各課から説明させていただいた内容でございます。補正予算額は18,567千円の増額で、主な内容はこども課の小中学校の管理費13,664千円、生涯学習課の墨グラウンド防球ネット設置工事などで3,360千円、中央公民館の照明器具交換工事などで1,543千円などです。以上です。

大谷委員長

報告第2号「平成25年度9月補正予算の議決について」説明が終了しました。何かご意見、ご質問はございませんか。

大谷委員長

なければ議事を進めます。報告第3号「酒々井まちづくり研究所 輝く創年とコミュニティ・フォーラム開催について」説明をお願いします。

木内生涯学習課長

はい、委員長 報告第3号 酒々井まちづくり研究所 輝く創年とコミュニティ・フォーラム開催につきまして、下記のとおり酒々井町まちづくり研究所 輝く創年とコミュニティ・フォーラムを開催しますので報告いたします。

酒々井町まちづくり研究所の発足を記念しまして、全国の創年とまちづくりに関する事例を学ぶこと、酒々井まちづくり研究所ができたことを内外に発信すること、今後の方向性、活動の在り方を探っていくことを趣旨として開催されます。主催に関しましては、酒々井町まちづくり研究所オープニング・フォーラム実行委員会、実行委員会形式で主催します。実行委員には青樹堂師範塾の塾生たちが全員入っております。その他に行政からは、町と教育委員会がはいております。共催にはNPO法人全国生涯学習まちづくり協会、聖徳大学生涯学習研究所また、後援は文部科学省、内閣府、県教育委員会、全国生涯学習市町村協議会、民間のスコール家庭教育振興協会がはいております。日時は平成25年12月8日（日）、会場はプリミエール酒々井、中央公民館の2会場で開催します。参加人員は300名程度を予定しています。負担金につきましては、交流会の飲食代等を含めて3,000円。日程につきましては、10時から受付、午前が分科会、午後がオープニング、基調講演、シンポジウム、更に交流会と密度の濃い内容となっております。分科会に関しましては4分科会を設けておまして、先進的事例などを紹介していただきます。また、司会、コーディネーターは近隣の方をお願いしております。事務局に関しましては住民協働課が担当しますが、師範塾、生涯学習関係もでございますので住民協働課、生涯学習課、両課で進めて行きます。案内につきましては、チラシ、広報等でお知らせします。以上です。

大谷委員長

報告第3号「酒々井まちづくり研究所 輝く創年とコミュニティ・フォーラム開催について」説明が終了しました。ご意見ご質問等ございませんか。

私から質問させていただきます。輝く創年とコミュニティ・フォーラムは、盛年式に替るものですか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 新規の事業でございます。盛年式は今回のフォーラムが開催され

る関係で来年2月下旬を予定しております。

小山委員

はい、委員長 フォーラムの趣旨としては、酒々井まちづくり研究所に関して町内外に公開し、となっておりますが、参加者は町内の方たちなのですか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 フォーラム開催につきましては、開催の案内を、県内関係各署にチラシ等を配布し、近隣にもご案内しておりますので、町外からの参加者も予定されます。

落合教育長

はい、委員長 後援を見ていただきますと、文部科学省、内閣府、県教育委員会など基本的に全国規模であるということです。NPO法人全国生涯学習まちづくり協会は全国組織ですので、全国へ案内が行くという形で進んでいきますので、遠いところからの参加も予想されます。また、司会者等も茨城県教育委員会、埼玉県教育委員会、千葉県教育委員会からもおりますので、遠方からの参加も期待できると思います。以上です。

小山委員

はい、委員長 まちづくり研究所を発足している、他市町村はあるのですか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 まちづくり研究所が大学をシンクタンクにする事例がございます。長野県の小布施町が大学とコラボして、更に積極的に取り組みを行っており、大学生が町内に常駐してまちづくりをしていくような事例がいくつかございます。近隣にはまだございません。

坪内委員

はい、委員長 今年度、決まった事業ですが、予算等はどうなっているのですか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 予算関係につきましては、住民協働課が9月補正予算に計上しました。また、全国生涯学習市町村協議会から数十万円の補助を受けて実施するものです。

大谷委員長

事務局は、住民協働課が窓口ということで、教育委員会が労力等の提供をすることはないのでですね。

木内生涯学習課長

はい、委員長 事務局は住民協働課ですが、生涯学習課の社会教育班と一緒に動いています。

落合教育長

はい、委員長 主催が酒々井町まちづくり研究所オープニング・フォーラム実行委員会の実行委員（主に青樹堂師範塾の塾生）が中心となって行いますので、役場がやっていくのではなく、実行委員会が中心にやっていくスタイルをとっております。しかし、師範塾だけでやっていくということではなく役場と手を組んでやっていく新しい形のイベントかなと思います。かなりきついイベントですので役場住民

協働課、教育委員会生涯学習課と決めつけやっていくのではなく、各方面からいろんな部門を支援していかないといけないと思います。

大谷委員長

この時期は、イベントが盛りだくさんなので、先程もお話したとおり教育委員会のスタッフも潤沢ではなく、準備期間も短いので少し不安になりましたので質問をさせていただきました。

大谷委員長

他にご質問等ございませんか、なければ以上で議題、報告を終了させていただきます。

4 次回会議の予定

大谷委員長

続いて、次回会議の予定についてお願いします。

赤地こども課長

次回の会議予定でございますが、11月27日水曜日、午後2時から場所は、中央庁舎3階会議室、12月は25日水曜日、午後2時から場所は西庁舎2階会議室に予定させていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

大谷委員長

次回会議は、11月27日の水曜日午後2時から場所は、中央庁舎3階会議室、12月は25日水曜日、午後2時から場所は西2階会議室で実施するということですが、いかがでしょうか。

(全員了承)

5 各委員の予定

大谷委員長

続きまして、各委員の行事予定をお願いします。

赤地こども課長

(会議資料に基づき説明する。)

6 その他

大谷委員長

続きまして、その他でございませぬか。

福田中央公民館長

・「台風27号に伴う町民文化祭の対応について」

木内生涯学習課長

・「陸前高田城と千葉氏学習会開催について」

7 閉 会

大谷委員長

それでは、以上をもちまして平成25年度酒々井町教育委員会10月定例会議を終了いたします。(10時22分)

会議録署名委員長

委 員

会議録作成職員

こども課主幹